

若葉のすがすがしい季節となりました。

子ども達は所々に“春の訪れ”を見つけ、お庭での遊びが楽しくて仕方ない様子です。お庭でタンポポの花を見つけると大喜びしたり、“ありさん”“くもさん”“だんごむしさん”が歩いているのを見ては大はしゃぎしています。

## 夏季期間中の ILA

※6・7・8月中、ILAの幼児クラスは通常通り開講しています。

※7.8月中にご帰国されるご家庭は、両月に限りお月謝の回数調整が出来ます。

## サマーキャンプ

幼児クラスと並行し、7月中の2週及び8月中の2週にサマーキャンプが開催されます。参加年齢は4歳以上になりますが、先生の指示を聞き行動できるお子様はこの限りではありませんので、どうぞご相談ください。※キャンプの内容は、参加年齢層に合わせる配慮をしています。昨年度のキャンプも大成功で、通常クラスに通って来ていないお子様でも、お一人での参加でも、すぐにお友達を見つけキャンプ最終日には名残惜しんで「家に帰りたくな〜い。」「もっとここ（ILA）で遊びたい!」という声がよく聞かれていました。

参加者募集中です。

## こどもの日の由来

こどもの日は、昔は男の子のお祝いの日でしたが、今では男女関係なく、子どもの成長をお祝いする行事となりました。昔は「端午の節句」や「菖蒲の節句」と呼ばれ、武士の時代になると、菖蒲を「尚武」「勝負」と関連づけて、子どもの出世や健康を願う行事となったようです。

## 5月生まれの偉人伝：フローレンス・ナイチンゲール（1820～1910）



[イギリス](#)の[看護師](#)、[社会起業家](#)、[統計学者](#)、[看護教育学者](#)。近代看護教育の母。病院建築でも非凡な才能を発揮した。貴族の家に生まれるが、当時評判の悪い職業に思われていた看護の仕事を選び、クリミア戦争において38名のボランティアの女性を組織して、戦地に向かい献身的に傷病兵を看護し、赤十字運動の機運を生んだ。負傷兵たちへの献身や統計に基づく医療衛生改革で著名。[国際看護師の日](#)（5月12日）は彼女の誕生日である。